

1971年8月7日第3種郵便物認可(毎月6回)1の日・6の日
2009年6月4日発行SSKA増刊通巻第6597号

SSKA

全国パーキンソン病友の会会報

茨城県支部だより

2009年6月4日発行〔第81号〕

第24回定期支部総会特集号



全国パーキンソン病友の会茨城県支部
〒315-0018:茨城県石岡市若松1-7-5
TEL/FAX:0299-22-5580
郵便振替口座番号:00300-4-38042

目 次

□	第24回定期支部総会報告	3
◎	総括	3
◎	支部長挨拶	5
◎	議事	6
○	1号議案 平成20年度活動報告	6
○	2号議案 平成20年度一般会計決算報告	8
○	3号議案 平成20年度特別会計決算報告	9
○	4号議案 平成20年度会計監査報告	9
○	5号議案 平成21年度活動方針	10
○	6号議案 平成21年度一般会計予算	11
○	7号議案 平成21年度特別会計予算	11
○	8号議案 平成21年度支部役員選出	12
◎	総会議案書(予算書部分)の補足説明資料	13
◎	総会に出席できなかった会員の近況報告	16
◎	第24回茨城県支部総会が終わって	20
□	医療講演会	15
□	交流会等参加報告	22
◎	第2回県南地区交流会実施報告(1件)	22
◎	日立パーキンソン病交流会実施・参加報告(3件)	23
□	みんなのひろば	26
◎	文芸コーナー(1)《川柳》	26
◎	文芸コーナー(2)《短歌》	27
◎	趣味コーナー 《「グランドゴルフ」を楽しんで》	28
◎	料理コーナー 《「くるみクッキー」の作り方》	29
□	事務局だより・編集係からのお願い	30
□	編集後記	32

第24回定期支部総会報告

総 括

第24回定期支部総会は、平成21年4月26日に県総合福祉会館において開催された。参加者は委任状を含め122名であり、総会は成立した。

総会は総会次第に従い、総合司会の綿引役員の発声により昨年亡くなられた会員の方々に黙祷を捧げた後、植本副支部長の「開会のことば」で開始した。

はじめに清水支部長の挨拶があり、次いで議長に寺門副支部長を選出し、議事に入った。

総会に出席できなかった方のために、総会議案書の中から議事に関する部分（1号議案～8号議案まで）を転載するとともに、討議内容を簡単にまとめた。

まず、1号議案から4号議案までの20年度報告事項について、一括提案し審議に入った。結果は特に質問もなく満場一致で承認された。

続いて、5号議案から7号議案について審議されたが、この中で6号議案と7号議案の21年度一般会計予算案・特別会計予算案について、『特別会計の仕組みがわからない』、『摘要欄に空白があり収入・支出がわからない』等の質問・指摘が出された。この問題については複雑で説明に時間がかかると思われたため、先に承認された2号、3号議案の決算報告を含めて、わかりやすい補足説明資料を本会報に載せることで承認された。

5号議案の21年度活動方針、8号議案の21年度役員選出案は問題なく承認された。

すべての議案の審議が終了し、議長解任の後、新旧役員の紹介・挨拶があり、総会を終了した。

以 上

総会要項

◎総会日時：平成21年4月26日(日) 10:00～15:30

◎総会会場：県総合福祉会館 4階大研修室

◎第24回支部総会次第

1. 物故者に対し黙禱・開会のことば
2. 支部長挨拶
3. 議長選出
4. 議事〔総会議案書から転載〕
 - ① 1号議案 平成20年度活動報告
 - ② 2号議案 20年度一般会計決算報告
 - ③ 3号議案 20年度特別会計決算報告
 - ④ 4号議案 20年度会計監査報告
 - ⑤ 5号議案 平成21年度活動方針案
 - ⑥ 6号議案 21年度一般会計予算案
 - ⑦ 7号議案 21年度特別会計予算案
 - ⑧ 8号議案 21年度支部役員選出案
5. 議長解任
6. 新・旧役員の紹介と挨拶
7. 閉会のことば

医療講演会

【講師：林 明夫 先生】『テーマ：パーキンソン病のマネージメントとリハビリテーション』

◎総会参加者数《会員：40名、委任状：82名、付添者：14名、ボランティア：3名、薬品会社：3名》

◎総会参加者氏名《会員および付添者》 [敬称略]

◎**日立市** ●松本衛治夫妻 ●山崎博史夫妻 ●大高美代夫妻 ●松井正弘夫妻

◎**高萩市** ●松田千年夫妻 ◎**東海村** ●宮部昌子 ●節久以

◎**ひたちなか市** ●山村寛 ●塙友子 ●宮本雅夫 ●西野晴子

◎**水戸市** ●関和子親娘 ●鹿志村悟 ●宮部知克 ●紺野喜美子 ●大森誠

◎**鉾田市** ●石山亨夫妻 ◎**鹿嶋市** ●茂内すみ子 ●小原静子

◎**笠間市** ●市毛アイ子 ●秋山とし子 ●山口房枝 ●田口静保 ●綿引義男

◎**小美玉市** ●橋本栄愛夫妻 ●石津秀夫 ◎**潮来市** ●窪谷ふみ親子

◎**つくば市** ●荒井富美子 ●小島久子夫妻 ●大久保幸市

◎**龍ヶ崎市** ●植本泰久夫妻 ◎**取手市** ●渋谷貞雄夫妻 ●西村雅夫

◎**常総市** ●小島信和夫妻 ◎**筑西市** ●大畑恒雄 ●石井芳枝夫妻

◎**石岡市** ●清水昇勝夫妻 ◎**土浦市** ●鈴木トク夫妻 ◎**八千代町** ●服部恵子

支部長挨拶

支部長 清水 昇勝

会場の皆様おはようございます。本日は県内各地より全国パーキンソン病友の会茨城県支部の第24回の定期総会にご出席下さいましてありがとうございます。

私事で恐縮ですが、私は、昨年6月末、いつもの便秘がひどい状態の中、20年6月24日～25日兵庫県神戸市で開催された、第32回全国パーキンソン病友の会の総会・大会に出席しました。そして帰って4日後の深夜吐き気を数回感じましたが、何れも嘔吐まではいたりませんでした。翌朝土曜日でしたが主治医の先生が出勤されておられたのですぐ病院に行きました。

診察中突然嘔吐し、即検査入院することになりました。そしてパーキンソンの薬は点滴に入っています、と言われてますが、4日目頃から全身が硬直し始め、パーキンソン病の症状が顕著に表れ、6日目には完全に自分の意志では手足が動かなくなりました。よだれ、鼻水、目はうつろ、思考力は無くなり、今迄経験したことの無い病状になり8日間入院しました。

当時、水戸医療センターに看護師長として勤めて居りました長女が病状を診て、水戸医療センター神経内科の医師の了承を受け救急車で転院しました。病名は腸閉塞でした。鼻からパーキンソンの薬を入れていただき楽になりましたが、毎日点滴をして一ヶ月入院しました。

パーキンソン病 麻痺性イレウス 無動 嚥下障害

- ①D I V管理下に抗生物質併用全身管理
- ②抗パ剤の経鼻胃管からの投与
- ③レイウスの原因と対応

病状悪化した時のため、入院できる病院に行くことをおすすめします。

さて、本日は年に一度の大事な機会です。さらによりよい友の会とするため、実のあるご討議をお願いし、挨拶とします。

議事内容〔補足説明資料を含む〕

以下に、総会議案書の中から①1号議案～⑧8号議案を転載しました。これには、総会でご指摘の説明不足の点を、議案書に加筆すると共に、最後に予算全体の補足説明資料を添付しました。なお、次年度からはより解りやすい予算書を作りたいと思っています。ご了承下さい。

《1号議案》 平成20年度活動報告

◎難病をめぐる最近の動き

難病対策では、平成18年に認定患者の数が多いいことを理由に潰瘍性大腸炎とパーキンソン病重症度ヤール3の患者を特定患者からはずす見直しを行おうとした。患者と家族の怒りは全国を駆けめぐりその怒りが力となって、難病対策の後退を許さない大行動につながり、この不平等な見直しをくい止める事が出来た。

このことは後に厚生労働省の考え方を大きく変え、難病対策をめぐる情勢に少しずつだが明るい兆しが見えてきた。

2,200億円の社会保障費の削減という中で、近来にない難病対策予算が増額されるとともに、難治性疾患克服研究事業に7疾患が増やされたのは、私達の声を上げた運動の成果と考えられる。

しかし、これに安心することなく今後も一層の活動を続けなければならない。このような状況の中、平成20年度は次のような活動を行った。

◎平成20年度の活動

◎パーキンソンデーに国会請願を行うとともに、厚生労働省と話し合いをもった。

【20.4.11】

◎第23回支部総会を県総合福祉会館4階大研修室で開催した。

【20.4.20】

◎第27回難病連総会を県総合福祉会館4階大研修室で開催した。

【20.5.11】

◎第32回全国総会・大会が兵庫県神戸市しあわせ村で開催された。

【20.6.24～25】

◎全国支部長会議が東京南青山会館で開催された。

【20.9.18～19】

◎第1回県南地区別交流会を馴染公民館で開催した。

【20.9.21】

◎支部患者・家族交流会を大子町《余暇活用センターやみぞ》で開催した。

【20.10.11～12】

◎日立地区患者の集いを日立保健所で開催した。

【20.10.23】

◎第4回難病フェスタが県総合福祉会館で開催され、体験発表等を行った。

【20.11.22】

◎県央・県北合同地区別交流会を県総合福祉会館で開催した。

【20.12.7】

◎第2回県南地区別交流会を馴染公民館で開催した。

【21.3.29】

平成20年度活動日誌

年	月	活動項目と活動日		
		支部役員会	茨城難病連役員会	各種会報等配布
20	4	6日	26日	1日〔全国会報112号〕
				20日〔茨城支部会報77号〕 〔総会議案書〕
	5	18日		24日〔全国会報113号〕
				25日〔茨城支部会報78号〕
	6		21日	
	7	20日		
	8		2日	9日〔茨城難病連会報59号〕
	9	7日		1日〔全国会報114号〕
	10			
	11	9日		15日〔全国会報115号〕 〔男の介護、永久保存版和歌山県支部寄贈本〕
	12		20日	19日〔茨城支部会報79号〕
	21	1	18日	
2			22日	
3		15日		

年月日	その他
20.11.22 ～ 23	JPA全国患者・家族集会 in 栃木 全国パーキンソン病友の会 清水支部長出席
21.01.13	茨城難病連 県との懇談会 県庁
21.04.06	国会請願署名 紹介議員事務所訪問 ◎参議院 岡田 広 先生、◎衆議院 赤城 徳彦 先生
20.10.29	パーキンソン病教室 参加
20.11.10	◎ひたちなか保健所
20.11.10	◎鉾田保健所
20.11.28	◎潮来保健所

《5号議案》 平成21年度活動方針

- ① マスコミ、県や市町村の広報、病院、保健所を通じて未加入潜在患者の発掘につとめると共に、一般社会にパーキンソン病の啓発宣伝を行います。
- ② 地区別(ブロック)活動の推進をはかります。
- ③ 患者・家族交流会を行います。
- ④ ご要望に応じて患者宅へ友愛訪問を致します。
- ⑤ 県難連、他の難病患者団体、全国パーキンソン病友の会他支部との連携を深めていきます。
- ⑥ 支部会報を発行します。



《8号議案》 平成21年度支部役員選出

役 職		氏 名 (住 所)	担 当
支 部 長		清水 昇勝 (石 岡 市)	支部全体担当
副支部長		植本 泰久 (竜ヶ崎市)	県南地区担当
〃	◎	寺門 正次 (那 珂 市)	県北地区担当
事務局長	◎ ○	清水 晴美 (石 岡 市)	県中央地区担当
事務局員	◎	植本 純代 (竜ヶ崎市)	県南地区担当
〃	◎	綿引 義男 (笠 間 市)	県中央地区担当
会 計		宮本 雅夫 (ひたちなか市)	県北地区担当
監 事	◎	宮部 知克 (水 戸 市)	県中央地区担当
〃	○ ☆	鹿志村 悟 (水 戸 市)	支部会報担当

凡例 ◎：健常者
○：難連役員兼務
☆：新役員

平成21年度の茨城県支部役員が原案とおり選出された。20年度の役員は10名であったが、そのうち2名が私事都合によりやめられた。新たに1名が加わり、21年度は9名体制で運営される。それぞれの役職・担当は上記のとおりである。

なお、今年やめられた2名の方は、山村寛氏と西村雅夫氏である。二人には長い間ご苦勞様でした。そして今年新たに加わった1名は鹿志村悟氏である。よろしくお願いします。



総会議案書(予算書部分)の補足説明資料

総会において指摘された議案書(予算書部分)の説明不足の部分について以下のとおり補足いたします。

◎ JPAとは、「日本難病・疾病団体協議会」

(Japan Patient Association)の略称

◎ JPDAとは、「全国パーキンソン病友の会」

(Japan Parkinson's Disease Association)の略称

1. JPA募金とは、

友の会が加盟している団体の「日本難病・疾病団体協議会」が活動資金作りのために行う募金活動で、実際は我々役員・会員が国会請願署名活動を兼ねて行っている。集まった募金は通信費を差し引き以下の配分率で配布される。

即ち①(募金総額－通信費)×50% JPA「日本難病・疾病団体協議会」

②(募金総額－通信費)×10% 「茨城県難病団体連絡協議会」

③(募金総額－通信費)×40% 「茨城県支部」

よって、③が茨城県支部のJPA募金の収入となる。

JPA募金の主な支出としては、JPA全国交流集会参加費である。

*通信費：切手、封筒など

2. JPDA募金とは

全国パーキンソン病友の会が、パーキンソン先生の功績を記念し、先生の誕生日に行う国会請願活動資金集めの募金活動である。実際は我々役員・会員が国会請願署名活動を兼ねて行っている。集まった募金は通信費を差し引き以下の配分率で配布される。

即ち①(募金総額－通信費)×70% JPDA「全国パーキンソン病友の会」

②(募金総額－通信費)×30% 「茨城県支部」

よって、②が茨城県支部のJPDA募金の収入となる

JPDA募金は、パーキンソンデーの参加費として使われる。

3. 一般会計とは

会員の皆様から頂いている年会費(4,000円)および新会員から頂く入会金(500円)の他、県関係機関や新聞社等からの寄付を収入源とし、年間の通常事業に当てている。

4. 特別会計 A とは

今から24年前、全国パーキンソン病友の会茨城県支部が設立されました。それから5年後、設立5周年を迎え、5周年記念事業として、つくばのノバホールでピアノ演奏会（ザイラー夫妻によるピアノデュオ）を開きました。大変な苦勞をしましたが大成功で終わりました。その時の収益金を元金として作った基金で、特別会計 A と呼び、一般会計とは別にして管理することにしましたのです。その後も頂いた寄付金はこれに加え現在に至っています。

特別会計 A の使用目的は記念事業を考えており、これまでもこれからの大きな支出はありませんでした。

来年は支部設立25周年を迎えます。何か大きな事業を考えたいと思います。

以上

09' JPA国会請願署名・募金集計一覧（平成20年度）

「難病、長期慢性疾患、小児慢性疾患の総合対策求める請願」

茨城県難病団体連絡協議会

団体名 (会員数)	署名数 人	募金総額	各団体へ 40%	茨難連へ 10%	JPAへ 50%
茨心臓病子守る (90)	158	2,000	800	200	1,000
茨腎協 (2,506)	21,173	89,900	35,960	8,990	44,950
茨ダウン症協会 (260)	100	5,000	2,000	500	2,500
全筋無力症友の会 (51)	1600	20,000	8,000	2,000	10,000
全膠原病友の会 (120)	295	17,000	6,800	1,700	8,500
全パーキンソン友の会 (139)	690	63,700	25,480	6,370	31,850
てんかん協会 (106)	955	13,000	5,200	1,300	6,500
野バラの会 (40)	310	10,000	4,000	1,000	5,000
リウマチ友の会 (440)	554	16,820	6,728	1,682	8,410
茨城県遷延性意識障害患者・家族の会(50)	323	5,100	2,040	510	2,550
街頭署名・募金(県民まつり)	219	1,600		800	800
フェスタ	30	2,664		1,332	1,332
相談員	58	2,000		1,000	1,000
合計	26,465	248,784	97,008	27,384	124,392

募金総額	248,784 円
署名数	26,465 筆
JPA送金額	124,392 円

平成21年3月31日最終集計

総会に出席できなかった方々の近況報告

【返信はがきから】

〔順 不同〕

◎いつもお世話になっております。
今年は東北の方へ旅行を計画していますので出席できません。来年またよろしくお願ひします。

今年度の会費はどのようにしたら良いでしょうか。

《土浦市・Y》1

◎今回も体調がよくないので欠席したいと思ひます。会のますますの発展を祈つております。

《つくば市・N》2

◎いつもお世話になっております。私も発病して今年で22年が過ぎました。病が進みこの頃は歩くことも大変で、手のしびれもひどくなり、物を持つのも大変です。

世話になるだけで申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。

《日立市・N》3

◎春になりいろいろな花が咲いていてきれいです。しかし花粉病に悩んでいます。せき、くしゃみ、鼻水、涙それにぜんそくと大変です。どっちが本当の病気か分からなくなつております。

《古河市・T》4

◎手術を受けたのですが、まだ水戸まで行く自信がありませんので、欠席させていただきます。

《守谷市・N》5

◎転倒骨折のため療養中です。

《守谷市・A》6

◎息子が帰つて来るので家を空けるわけにはいきません。残念ですが欠席させていただきます。

支部総会の盛會を祈念いたします。

《小美玉市・K》7

◎いつもお世話になりありがとうございます。体調が思うようでありませので欠席させていただきます。

《水戸市・O》8

◎いつもいろいろお世話になります。私のパーキンソンも調子が悪く、2月17日について手術をいたしました。まだ日が浅いので休ませていただきます。

《竜ヶ崎市・Y》9



◎欠席で大変申し訳ございません。病気については相変わらず余り良い方向には向いておりませんが、今後ともよろしく願いいたします。

《竜ヶ崎市・E》10

◎相変わらず投薬を続けておりますが、最近腰痛が出てきて歩行がきつくなってきました。なんとか改善して、また出掛けることができるようリハビリ等につとめております。

《取手市・F》11

◎徐々に確実に身体が不自由になっていきます。早く ips or ES 細胞が実用化されて、このパーキンソン病が完治するようになれば良いのですが。それまで頑張り切れるかどうかです。

海外では効果のある薬もあると聞いています。日本ではまだ使えないのが残念です。

講演の内容をお知らせいただければ幸甚です。

《守谷市・T》12

◎病状が進行し、外出には付添をお願いしておりますが、付添（妻）も体調をくずしてますので、残念ですが出席できません。よろしく願いします。

《取手市・A》13

◎いつもお世話になってます。家事都合上出席できません。よろしくお願い申し上げます。

病症はやや落ち着いている様です。いづらか伝え歩きができるくらいです。ジスキネジアは相変わらず出ています。

《笠間市・I》14

◎いつもお世話になります。当日は予定が入っておりまして参加できません。毎日リハビリにで頑張っています。皆様も頑張ってくださいね。

《つくば市・H》15

◎都合により欠席致します。よろしくお願い致します。

《つくば市・Y》16

◎車の都合がつかないので、電車の乗り降りが大変なため済みません。なんとか少しずつ歩いております。皆様へよろしくお伝え下さいませ。

《つくば市・G》17

◎4月26日総会の御案内を頂きながら病院から帰りましたところ、この寒さで両足も動かず、付添で頼んでおりました者も都合がつきません。せつかくの講演も無理とのことで皆様に申し訳ない事になりました。お詫びいたします。次回を胸に申し訳ございません。

《竜ヶ崎市・T》18

◎いつも何かとお世話様になりありがとうございます。現在のところ体調がよくて生活しております。今後ともよろしく願い申し上げます。

《石岡市・K》19

◎付添がいませんので欠席致します。病気が進んできました。よろしく願いします。

《竜ヶ崎市・I》20

◎病状進行し、通院以外外出困難となっています。

《つくば市・S》21

◎久し振りに兄姉（佐倉）と会う約束で出かけます。残念ですがご盛会をお祈り申し上げます。

《つくば市・W》22

◎毎回欠席で申し訳ありません。振込用紙を送付して下さい。

《笠間市・H》23

◎大変お世話になっております。日々頑張っています。より確実な治療法が見つかることを望んでいます。

《利根町・W》24



◎いつもお世話になります。

今のところクスリが合っているのでしょうか、なんとか家の仕事にまわっています。

《石岡市・K》25

◎いつもお世話になっておりますのに体調不良のため出席できず、心苦しい次第でございます。どうぞよろしく願い申し上げます。

《つくば市・N》26

◎いつもお世話になっております。母は1日横になっていることが多くなりました。本人も転ぶのではないかと不安になって歩くことをためらっています。それでも2回/週のリハビリを兼ねてディーケアに通っています。

《牛久市・U》27

◎平素お世話になりありがとうございます。今回都合により欠席します。

（体調は、農家なのでいつも体を動かしていますので、今のところ変わりありません。）

《土浦市・T》28

◎いつもお世話下さりありがとうございます。この度の総会、体調不良のため残念ながら出席できません。

ご盛会を祈念いたします。

《土浦市・T》29

◎やっと暖かくなってきました。会長はじめ役員の方には大変お世話になっております。

昨年10月にとうとう転んでしまいました。手術とリハビリで車椅子の生活になってしまいました。(大腿骨頸部骨折で3ヶ月) 会員の皆様も十分気をつけて下さい。

《日立市・I》30

◎寝たきりになりこのような会には今後出られないと思います。もっと早く入っていればと残念です。

支部総会が盛会であります様に。

《日立市・O》31

◎病状進行のため、施設へ入所し介護を受けておりますので出席できません。日頃のご支援厚く感謝申し上げます。

《笠間市・K》32

◎いつも出席できず申し訳ありません。

《常陸大宮市・S》33

◎2月28日に脳梗塞で倒れ只今入院中ですので出席できません。

また、会員も脱退したいと思います。よろしく願いいたします。

《小美玉市・U》34

◎この度笠間市に転居致しました。住所の変更をお願いします。

《笠間市・S》35

◎日頃は何かとお世話になりありがとうございます。

私の場合、どのような形での会員になっているのか、賛助会員とすれば所定の会費を納めますので、金額をご連絡下さるようお願いいたします。

私も4月30日で満84才、耳は遠くなったり、右腕肩から手の関節痛で医者通いしています。

《水戸市・O》36

◎いつもお世話になっております。しばらく現状維持で、日々を過ごしております。また、勝手いって申し訳ありませんが、しばらく会員の方を休ませて頂きたいと思っております。お手数ですがよろしく願いいたします。ください

《古河市・G》37



第24回茨城県支部総会が終わって

事務局長 清水 晴美

◎ 今年の総会前日は冬の戻りのような冷たい風雨の強い日でした。

平成21年4月21日(日)総会当日は、皆様の日頃の心がけが良かったのでしょう、昨日の天気が嘘のように良いお天気になり、総会も無事終了しホットしているところです。

◎ そして天気で思い出すのは24年前茨城県支部立ち上げの日のことです。

当時、主人は東京の会社に勤めて居り、この茨城県支部立ち上げのため、会社の帰りパーキンソン病友の会本部役員の河野さんや神奈川県西島さんと喫茶店で連日話し合いを持ちながら、県関係のいろいろな必要手続きを済ませようやく設立総会日を迎えることができたのです。

当日は今でも話の種になっていますが、3月23日春のお彼岸の中日でした。水戸地方は異常に発達した低気圧のため朝から雪となり、みるみる牡丹雪が積もりだし大雪となってしまいました。

設立総会は無事終了したものの、午後になって交通機関が全面不通となり、当時つくば大学病院神経内科医師金澤先生による記念講演中でした。

たが、これを途中で打ち切っていたのを覚えて居ります。

先生は主人の車で土浦まで4時間かかりましたがお送りしました。東京から来て下さった河野さん達は午前2時に車でお宅に着かれたそうです。また、参加者全員に無事帰られたかどうかを電話で確認しました。

こんな悪条件の支部立ち上げでしたから、以後どんな風雨でもあの日より良いと、お天気は気にならない総会24回目を迎える事ができました。

支部ができた頃、会員60名位、役員7名位確かな数は覚えていませんが、役員会のお弁当も買う余裕がなく、電気釜の線を持ち鍋にはカレーやおでん等風呂敷に包んで持ち寄り、朝早く起きて赤飯を持参、鯉の季節には鯉のたたき、大福や果物等役員が持ち寄り2年から3年位続いたと思います。エレベーターはあったのですが、よく外の階段を使っていました。階段でスイカを落とし真っ赤な汁が階段を流れ出し急いで手で拾い集めました。その頃は役員会に行くのが待ち遠しいほど楽しみでした。同じ釜の飯を食べた同志として団結していたのでしょうか。

◎ それから4年後、神奈川県支部で行われたザイラー夫妻のピアノデュオを見せていただき感動しました。そして「そうだ、茨城県支部は来年5周年記念を迎える。是非茨城でもこれをやろう」、ととんでもないことを思いつき、それから1年間の苦勞が始まったのです。

1年前につくばのノバホールを借りるためのくじ引きがあるので、友人と2人で出かけ、くじが11月18日(日)に当たりました。その日のうちに内金として5万円を払い込むと聞き、私の財布には1万しかなく友人が近くの銀行で下ろして貸してもらい、怖いもの知らず(税金がかかることも知らず)始めてしまいました。

当時の役員さんには「失敗したら切腹を覚悟しろ」と言われ、コリヤ大変とポスター貼りなど宣伝を開始した。つくば市内の大学・病院・図書館・公民館など人の集まることからポスターを貼りの許可をもらい、お願いした社協のボランティアとともに1年間夢中で走りまわった。お陰様でつくば市内の道を覚えました(今は全部忘れました)。毎月荒川沖の三中公民館で役員会を開き、水戸・日立から高速で役員が集まり、ボランティアの方と一緒に何回も打ち合わせを重ねた。そして2,000円のチケットは、病院の先生、看護師さん、ピアノ教室の先生などにお願ひし、ほぼ完売となりました。

大勢の人の団結協力の結果でありました。当日ノバホールの近くの道路は渋滞が発生したほどで、やっぱりつくばの人はピアノデュオがお好きで、カラオケだったらだめだったと思いました。

その時の収益金が特別会計の元金となっております。

◎ 支部設立10周年は茨城県で全国パーキンソン病友の会総会・大会を引き受け実施した。宿泊施設は大洗のかもめ荘を貸し切り総会を行い、翌日水戸の県総合福祉会館で大会を開催しました。水戸へ移動の途中、多くの皆様に借楽園を散策していただきました。会場へ直行する若年性部会の配車が若干混乱しましたが、役員の協力によりトラブルもなく無事終わりました。

◎ 20周年記念総会は県総合福祉会館で開催し、金澤先生に記念講演と、フラダンスを楽しんだ。フラダンス教室・こまき恵の皆様が舞台いっぱいフラダンスを華やかに楽しく踊り、また、ちびちゃん達のフラダンスが可愛く夢の世界のようでした。

◎ 来年は支部25周年になります。今から皆さんと話し合い、いつまでも心に残るような記念総会にしたいと思ひます。ご協力お願ひします。

医療講演会

時間：13時～15時30分

講師：順天堂大学医学部附属浦安病院 教授

医学博士 林 明夫 先生

演題：『パーキンソン病のマネジメントとリハビリテーション』

医療講演会は上記のとおり行われ、患者・家族の他に報道関係から講演会を知った一般参加者も多く見られた。

講演内容はパーキンソン病の治療とリハビリに関するもので、特に音楽療法の効果については勉強になった。お話の後の質疑は予定の時間を超えて熱心に行われ、大変実のある講演会でした。

一般参加者についてのアンケート結果

◎講演会を何で知りましたか

読売新聞：4、茨城新聞：12、茨城放送：6、友達：4、合計：26名

◎どこから参加しましたか

水戸市：16、東海村：2、笠間市：4、常陸太田市：4、合計：26名

医療講演会を伝える記事（茨城新聞）



パーキンソン病の音楽療法の効果について、実例を挙げながら解説する林明夫教授。水戸市千波町の順天堂福祉会館。

パーキンソン病治療

音楽療法が効果

友の会県支部
林教授が講演
緩和の実例紹介

音楽のリズムに乗せて、治療とリハビリを明るく楽しく。高齢化の進展に伴い、有病率が増えているパーキンソン病で、音楽療法の効果が注目されている。

四月二十五日水戸市千波町の順天堂福祉会館で開かれた全日本パーキンソン病の会（マキ）の年次総会。順天堂大学医学部付属浦安病院の林明夫教授が「パーキンソン病のマネジメントとリハビリテーション」と題して講演し、参加者約七十人が治療とリハビリ、特に音楽療法の効果について理解を深めた。

CDブック「パーキンソン病に効くリズム」さんの書を引用。音楽療法との併用による効果も示した。同友の会（マキ）の年次総会。順天堂大学医学部付属浦安病院の林明夫教授が「パーキンソン病のマネジメントとリハビリテーション」と題して講演し、参加者約七十人が治療とリハビリ、特に音楽療法の効果について理解を深めた。

パーキンソン病の下の脳の下、パーキンソンの減少で、安静時の体の震え、筋肉の固縮、動作の緩慢、姿勢保持障害、自律神経の障害など、多様な症状が現れる。原因が分からず、治療法は確立されていない。若年発症することもあるが、高齢化に伴い増加する。日本では稀な「特定疾患」に指定されている。

交流会等参加報告

地区別交流会(3月29日)を開催して

県南地区担当 植本 純代

県南地区では会員皆様の要望により地区別交流会を1年に2度行っています。

前回までは神経内科の先生に来て頂き医療相談会を実施してきました。

今回は自分たちで『今日1日を楽しく過ごしましょう』というキャッチフレーズで企画しました。

当日は午前10時に集まってもらい、①ホールでの卓球、②歌集から好きな歌をみんなで歌うこととクイズ、の2コースで行いました。

お昼は久しぶりのお弁当です。以前はいつもお弁当を用意していましたが、しばらくの間午後の時間だけ行ってきましたのでお弁当はありませんでした。

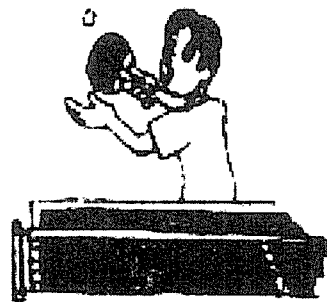
ゆっくりと1時間お昼の食事と休む時間を取りました。

午後1時からみんなで困っている事、皆さんに聞きたい事、自分はどういうふうに頑張っているとかの話のいろいろとしました。

つくばの若山さんの奥さんが、おいしい「くるみクッキー」を焼いてきて下さり、レシピ(*)を教えるの要望もありました。そのことを若山さんにお伝えしたら早速送って下さいました。

先生に来ていただかなかった分、自分たちの時間をゆっくり過ごせたいように思いました。帰り際に、「たまにはこんな集まりもいいなあ」との声が数人からありました。

これまでは40名ほど集まっていますが、今回は30名の予定がさらに25名となり、いつもより少しさびしい気もしました。しかし、「たのしかったね」、「良かったね」という声を聞いて、世話役という大役を実施した苦勞がむくわれた気持ちになりました。今後とも、会員の皆様と話し合いながら進めていきたいと考えています。



(*)「くるみクッキー」のレシピは『みんなのひろば』に載せてあります。皆さんトライして見て下さい。

第2回日立パーキンソン病交流会を開催して

日立市 松井 正弘

第2回日立パーキンソン病交流会 以下のとおり開催したので報告します。

1. 日 時：平成21年5月11日 (月) 10時～15時
2. 場 所：日立福祉プラザ2階会議室
3. 参加者：22名〔患者：11名、その他(支部役員・介護付添)：11名〕
4. スケジュール

順番	時間	項目	担当	実施内容
1	10:00	集合	ボランティア	入場介助、福祉センターより2名援助受
2	11:20	開会挨拶 支部報告等	主催者 清水支部長	4/14：国会請願 5/10：県難連参加 6/21：栃木・茨城パーキンソン病市民フォーラム
3	11:40	歌 簡易体操	黒沢様	自作川柳発表 歌の合唱 自作リハビリ体操指導
4	12:30	昼食 抽選会	主催者・松井	400円弁当・お茶ボトル 宮部役員差入デザート饅頭 松井介助〔手作り布小物抽選会〕
5	13:30	自己紹介	出席者	出席者全員の自己紹介と近況報告
6	14:15	介護体験	宮部役員	奥様介護の詳細実施報告
7	14:55	質疑応答	綿引役員	(上記に含む)
8	15:10	反省会	主催者・松井	予定時刻をずれてしまったが、内容的には充実した会となり、とても良かった。ご協力ありがとうございました。又、秋にさせて頂きますのでよろしくお願い致します。

5. 交流会の主な内容

① 黒澤様の川柳と体操の紹介

川柳はさすがに入選作品、皆様にも大変好評でした。また、ご自分で毎日されているリハビリ体操も紹介・ご指導をいただきました。

② 宮部様の介護の話と実演

1回目交流会のアンケートの中に「介護側の話も聞かせてほしい」との希望がありました。今回は宮部様にお願ひしましたところ快く引き受けて下さいました。奥様の発症されたことからご自分で考案された介護

の仕方、◎お風呂の入れ方、◎手すりの付け方、◎すくみ足の一步の出し方、◎便秘の対処方法、◎歯磨きの仕方、◎その他、実演を交えてのお話でした。終了後のアンケートでは《とても身近で良かった、大変参考になった》など反響は大きく、感謝の言葉が述べられていた。ありがとうございました。

☆ 交流会の講評

2回目の交流会も反省点もあつたが、内容が良く出席者も満足して帰られました。

第2回日立パーキンソン病交流会に参加して(1)

日立市 山崎 精二

今回初めて、それも会員の良子が骨粗相症にて入院中のため、介添えの夫(精二)が単独で参加させていただいた。

20名程の参加で、発起人の松井さん夫妻のほか特に茨城支部長の清水さんはじめ幹部の方々も出席されていた。

開会の挨拶、支部総会の模様紹介などの後、初めに黒澤さんが自分の「川柳」を紹介されたのには驚いた。どうも第1回でそういう話題がでたようだ。ついで一緒に歌いましょう!と「四季の歌」を参加者全員で歌った。私も歌った。

続いて「望郷わらべ唄」を独唱された。素晴らしいお声!パーキンソン病患者なのかしら?と思うほどお元気なのだ。

筋肉を強くするための体操など実演された。健常者の私にも向いているなあ!

私から良子の事について、難病指定を受けたことなどお話ししたが、皆さんほとんど受けておられるようだった。でも自己負担額についてはいろいろ違うようだと思った。

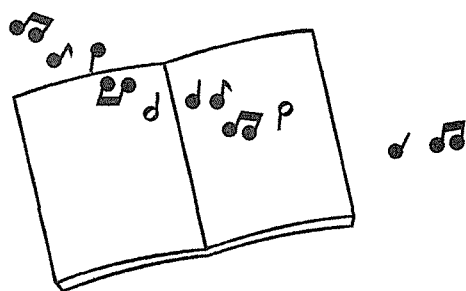
出席の方々が順次お話しされた。出席者の名簿があれば何方かよく判るのだが。根本さんは発病以来18

年という紹介で食事の用意をする。薬を飲んで、切れると震える。良子と同じだな!

昼食後に水戸からこられた宮部さんの37年に亘るパーキンソン病の奥様に対する介護の実態のお話しは涙なしでは聞けなかった。こんなに苦しい目に会いながら、奥様を元氣付けながら日々を送っておられる。体のすくんだ状態を動かすコツなどモデルさんを使って元氣よく実演して教えてくださった。有り難い事だ。

本当に勇氣付けられた。入院中の良子に話してやろう!

私のお隣 Y さんは昔の知人であった。案外身近にパーキンソン病の方がおられるのだと認識したし、色々な知識も得られたし、何よりも宮部さんから勇氣づけられたことを感謝したい。次回には良子を連れて参加したい。



第2回日立パーキンソン病交流会に参加して(2)

常陸太田市 根本 伊久子

松井様の御好意で第2回日立パーキンソン病交流会に出ささせていただきました。福祉プラザの駐車場は広くてとても良い場所と思いました。

集まった友の会のメンバーは、前回お見受けした方もいらっしゃいましたが、新しい方も多数おいででした。

皆様、明るい笑顔で元気があり嬉しくなっていました。

川柳を聞いたり、みんなで歌を歌ったり、本当に楽しいひとときでした。

それぞれの悩みや困り事を話し合い、とても参考になりました。

話し合いの後で、宮部様より足がすくんだ時の歩き方や介護のしかた等、汗を光らせながら一生懸命教えて下さり感謝で一杯です。ありがとうございました。

他の介護者の方からも介護の大変さをお聞きして身にせまる思いでした。介護の皆様方の愛のあるお姿に深く感動いたしました。

会長様を始め役員の皆様のご厚情に心より感謝いたします。



交流会風景

みんたのひるば

文芸コーナー(1)

川 柳

日立 黒澤 正明

- ◎ 鶯に 歩中がくるう 万歩計
- ◎ 蟻の列 一度は見たい 最後尾
- ◎ シャボン玉 内気な奴が 先に消え
- ◎ 七十と 年齢覧に 初記入
- ◎ これでよし これでいいのだ 夫婦とは
- ◎ 試歩の朝 うれしい妻は 紅を引く

川柳とは、句の中に「人間」が居る、五七五で
一七音字の世界短詩形文学作品です。

みわなひるば

文芸コーナー(2)

短歌

笠間市 愛子

- ◎秋色に「阿武隈川」の源流の
一木一木を染め変えてゆく
- ◎紅葉の林の中に白樺の
一樹めだちて天をめざせり
- ◎実をつけしヤシヤブシのあり水戸黒の
染料といふ昔のお歯黒
- ◎那珂川に挟霧立ちこめ対岸の
紅葉を淡く包みてゆけり
- ◎初霜を踏みつつ犬の散歩する
涸沼川べりの空気キレと澄む
- ◎一瞬の眼光するどく安馬関の
気合充分に立ち上る時
- ◎装ほひて鏡におかひあれこれと
ネックレスつけ心楽しむ
- ◎上品に振舞ふようなそぶりにて
うぬぼれ鏡に独り笑まふ

趣味コーナー

「グランドゴルフ」を楽しんで

植本 泰久

私の趣味の一つである「グランドゴルフ」を紹介します。

リハビリをやりたいが何がいいだろうか？と、考えていたところ、市の広場で実施している会があり、主に定年退職をしたような年齢層の人達が中心になって行われている「グランドゴルフ」に参加しました。周りの人は皆健康人で、小生だけが身障者と思われる中で、先輩の方達は、「あれでできるのかしら」、「丈夫かな？」と、はらはらしながら注視の中で、腰を曲げ、クラブを杖代わりにし、時々転倒しそうな姿でプレイをしてきましたが、はや2年たちました。

幸いにも20～30歳代にやっていたゴルフのおかげで、腕のほうは少々自信がありましたので誰もうるさく言う人もなく、毎回一緒の組となるメンバーが異なることから、知り合いも多くなり張り切って参加しています。

この競技および会の特色としては、

(1)自分の都合で出欠が自由にできる。

体調、また自己都合により休みた

い時は、気にせず自己判断でよい。即ち、行きたい時に行ってやればよいというシステムになっている。

(2)競技時間は、9時～11時で時間が有効に使える。回数が週2回と多い。また登録メンバーは100人程度であり、常時参加者は30～40人と活気がありご夫婦の方が約半数で、家庭的な雰囲気である。

(3)人に迷惑がかからない。

スコアは個人単位であり、団体戦のように気を遣わずにできる。

(4)また、なによりもおもしろい事は、毎回試合形式であり、競合意識を持てる。

等であります。

私も付き添ってくれている妻と参加しており、今後ともリハビリの一つとして、できるだけ長く続けていきたいと思っています。

《グランドゴルフ》とは

ゴルフのパターだけで行うような競技で、コースは15～50m、1ラウンド18ホールで、1ラウンド約1kmくらい歩き、約1時間の競技です。1チームは参加者の数により、3～5人が1組で、男女の区別なく行うことができます。等であります。

みんなのひろば

料理コーナー

おいしい《くるみクッキー》の作り方

このレシピは会員の若山さんの奥様からいただいたものです。
ぜひ挑戦して、おいしいクッキーを召し上がって下さい。

【材料】（気温、湿度によって分量を変える。）

	1～2月	3月～12月	
◎バター	225g	200g	①
◎砂糖	50g	40g	①
◎くるみ	100g	100g	②
◎薄力粉	300g	300g	③
◎ベーキングパウダー	小1	小1	③
◎粉砂糖	適量	適量	

【準備】

1. くるみは、オーブンで160℃、7～8分焼いて細かく砕いておく。
2. 薄力粉とベーキングパウダーは合わせて振るっておく。
3. バターはレンジで軟らかくしておく。

【作り方】

1. ボールに①②③を順番に入れ混ぜる。
2. ビニール袋に入れ冷蔵庫で1時間ねかせる。
3. 1. 5cmくらいの大きさにまるめる。
4. 温めたオーブンに入れ160℃で17分焼く。
5. 冷めてから粉砂糖をまぶす。

事務局からのお知らせ

◎新会員の紹介と退会者のお知らせ

20年度に入会された新会員

敬称略

氏名	住所	入会日	氏名	住所	入会日
飯田 盛善	小美玉市	20.04.01	原 喜美子	香取市	19.11.01
大橋 和行	水戸市	20.05.09	須田 清子	高萩市	20.10.30
佐藤 淳子	取手市	20.05.25	石川 正興	〃	20.10.31
塙 友子	ひたちなか市	20.06.01	樺木 八郎	小美玉市	20.12.08
和田 敏伯	日立市	20.05.25	小野 文男	日立市	20.10.30
篠田 幸子	取手市	20.07.16	小原 静子	鹿嶋市	20.12.19
村田 善作	土浦市	20.07.02	石山 亨	鉾田市	21.01.03
鈴木 順子	つくば市	20.07.16	大畑 恒夫	筑西市	21.01.05
鈴木 弘子	ひたちなか市	20.08.01			

20年度に退会された方々

敬称略

氏名	住所	退会日	氏名	住所	入会日
島田美登里	北茨城市	20.08.04	米満千明	つくば市	20.06.30
中田 尹	水戸市	20.06.30	青木 志野	牛久市	20.06.22
菊池節子	石岡市	20.06.30	松本善吉	取手市	20.06.30
大後隆盛	〃	20.06.30	牧野令二	〃	20.06.15
藤岡正行	〃	20.08.30	鈴木光子	古河市	20.10.30

編集係からのお願い

紙上美術展開催のお知らせ

本会報では、次号（今秋発行予定）において、紙上美術展を開催したいと思います。

水彩画、油絵、切り絵、貼り絵、書道、写真など、何でも結構です。2Lサイズ以下の写真にして送って下さい。

締め切り 21年10月末

送り先: 〒310-0826 水戸市渋井町539-4 鹿志村 悟



患者さんのために
信頼と愛がいっぱいつまった

【お問い合わせ先】

エフピー株式会社

〒580-0011 大阪府松原市西大塚1丁目3番40号

TEL:0120-545-427 FAX:0120-728-093

URL:<http://www.fp-pharm.co.jp>

平成20年6月作成

1971年8月7日第3種郵便物認可（毎月6回）1の日・6の日

2009年6月4日発行SSKA増刊通巻第6597号

編集後記

第24回定期支部総会の議案書作りを終わってホットしたのも束の間、次の会報（総会特集号第81号）の制作が待っていました。編集という仕事もなかなか大変なものですね。

この81号が完成しましたのでお届けします。まだまだ満足出来るものではありませんが、ご一読いただきご感想などお聞かせいただければ幸いです。

さて、今号には皆様から沢山のご投稿をいただきありがとうございました。「みんなのひろば」の文芸コーナーには短歌、川柳とすてきな作品をいただいた愛子さん、黒澤さん、料理コーナーにはクッキー作りのレシピをいただいた若山さん、楽しさと潤いのある会報になりました。ありがとうございました。

また、不自由な軀で健常者の方と一緒にグランドゴルフを楽しんで居られる植本さん、すばらしいことですね。皆さんに勇気と希望を与えてくれたことと思います。

これからも「みんなのひろば」では、皆さんからの投稿をお待ちしています。

本格的な夏の到来も間もなくです。お元気でお過ごし下さい。

編集者 全国パーキンソン病友の会茨城県支部

〒315-0018 茨城県石岡市若松1-7-5

TEL・FAX:0299-22-5580

郵便振替口座番号:00300-4-3802

発行者 特定非営利活動法人・障害者団体定期刊行物協会

〒157-0073 東京都世田谷区砧6丁目26-21

TEL:03-3416-1698 FAX:03-3416-3129

頒 価:500円